

組織現勢 (6月1日現在)

組合員数 18,942 世帯
 出資口数 86,483 口
 5月の新規加入 20 世帯
 5月の増資口数 121 口

No. 351 再生紙を使用しています。

城南の保健

発行所

城南保健生活協同組合

本部事務局 大田区大森東4-6-15-101

TEL (3762) 0266

振込銀行 さわやか信用金庫大森支店

口座(普) 0469459

発行 「城南の保健」編集委員会

毎月1回発行・定価1部 30円

ゆたか診療所が移転新築します

みなさまのご協力をお願いします



新ゆたか診療所完成イメージ

現ゆたか診療所は、火災時の危険度が全都でも最も高い地域にあり、以前から品川区より緊急時の道路確保のため、移転を求められていました。

この度、品川区と代替地や補償費用等について合意ができたこと、また地域からの要望、さらには現施設の老朽化等も考慮し近くへの移転と、建物の新築をすることになりました。



現ゆたか診療所

新しい診療所は、これまでの役割・機能をさらに発展させる方向で施設・医療機器などを充実させていきます。そして「ゆたかの家」など地域の方が気軽に、いつでも活用できるスペースの確保や地域の防災に役立つ設備の設置も検討をすすめています。

今回、品川区からの一定の補償もありますが、すべてを賄うことは残念ながら難しい状況です。計画を成功させるために「地域共同基金・募金運動」をとりくむこととしました。

詳しくは、次号にチラシを折り込ませていただきます。

＊2012年6月 実施設計
 2・5カ月予定
 ＊11月 工事着工 8カ月予定
 ＊2013年8月 開設予定
 ・移転新築ですので、移転までは現在の場所で診療を行っています。

・2013年8月より、現診療所から約150m南方向へ移転します。



子どもたちの一輪車演技

第10回 品川健康まつりに1000人!



恒例の健康チェック



波田野さんのマジックに子どもたちも大喜び



多くの品物が出たフリーマーケット



品川音頭で会場は大賑わい



美しいハーモニーのコーラス

第10回 品川健康まつり 福引き当選番号

- 【1等】(5,000円商品券)
1255
- 【2等】(3,000円商品券)
941 1668 1856
- 【3等】(1,000円商品券)
148 250 1573
1648 1863
- 【4等】(歯ブラシ1本)
(下1ケタ) 4 0

＊まだ景品を受け取っていない方は、ゆたか診療所・三ツ木診療所の受付に賛助券の半券を持参するか、生協本部(3762-0266)までお問い合わせください。

5月26日(土)、戸越公園で行いました。天候に恵まれ、会場は1000人の参加者で賑わい、焼きそば、フランクフルト、産直野菜・お米など、たくさんのもちやフリーマーケットが並び、舞台では、音楽の演奏、踊り、マジック、子どもたちによる一輪車演技などが披露され、楽しい1日を過ごしました。

腹八分

野田政権の「税と社会保障の一体改革」が国会で大詰めを迎えています。財政危機を理由に、消費税の増税と社会保障の削減で、国民に二層の負担を押しつけるものです。消費税が導入されたとき、高齢化社会に備えて、がその最大の理由でした。それから四半世紀、高齢者はさらに苦境に追い込まれているのが現実です。消費税の導入で国民の暮らしは冷え込み、一層の財政危機が進行してしまうのは、これまでの歴史が証明しています。国民の半数が反対する消費税増税を「どの政権も避けて通れない」と強引におしすすめる野田内閣に大手のマスコミも同調しています。大手全国紙の社説には「やはり消費税は必要だ」「首相はふれずに突き進め」「与野党で修正して成立を図れ」こんな見出しが並んでいます。財政危機の原因を示し国民の利益を追求すべき報道の使命から、あまりにかけ離れています。▼日本の財政危機を招いたのは、ゼネコンを潤すだけの公共事業であり、米軍への思いやり予算であり、政党助成金等の支出にあることは明らかです。だのに大本営発表をそのまま流し、日本を未曾有の破滅に導いた戦前の新聞報道を思い出させます。▼いま日本の税収は2010年度で約76兆円。その3年半分の260兆円の内部留保を大企業はため込んでいます。むかし軍部、いま大企業。現在、大手メディアの総売上のうち30%を大企業からの広告収入が占めています。その大企業が増税勢力の中心に座っている異常を正すことが、本当の改革です。